



関東支部会報

第5号 (2023年1月発行)

支部長 NT

10月、政府の新型コロナウイルス感染症に関する水際対策緩和(入国者総数の上限撤廃とワクチン接種証明で入国時検査の免除)に伴い、一気に海外からの旅行者が増え、また日本から海外への旅行者も増えています。当然ながら、まだコロナが終息していない状況下で、これから海外からのサーバス・トラベラーや、また LOI を持って海外旅行をされる会員の方も増えると思われます。安全安心下でのサーバス活動を行うためにも、下記日本サーバスからの『新型コロナウイルス感染流行下におけるサーバス旅行と受入れについての指針』(注意喚起)及び『サーバス・トラベラーの留意点』を是非お読み下さい。

#### 掲載内容

1. 新型コロナウイルス感染流行下におけるサーバス旅行と受入れについての指針
2. LOI発行申請書(サーバス・トラベラーの留意点)
3. 支部会の報告(11月3日)
4. HKさん「私のサーバス海外旅のおはなし」
5. MSさん「コロナ後の海外旅行 IN 韓国」
6. 新規入会者の紹介 SYさん、MSさん
7. 支部からのお願い
8. 支部への連絡

## 1. 新型コロナウイルス感染流行下におけるサーバス旅行 受入れについての指針(日本サーバス版)

日本の水際対策の緩和に伴う、日本サービスの LOI の発行及び海外からのサーバス旅行者への対応について

2022年11月1日

新型コロナ禍のため、サーバス旅行の実施、および受け入れがほとんどできないまま3年近くが経過しています。

2022年10月11日からの政府の水際対策の緩和に伴い、日本から海外へのサーバス旅行に対して LOI を発行するなどの業務が始まることになるとは思いますが、その際新しい電子 LOI の開始とともに、まだ収束していない新型コロナに対する対処の仕方や LOI 発行の手続きの基準を日本サーバスで出してほしいという要望があります。また海外からのサーバス旅行者の受け入れについてもある程度の基準を設けたほうが良いと思いましたので、本部役員、支部長とも相談をしまして、以下のようなことを会員に注意喚起をしたほうが良いのではということで提案させていただきます。

### ① LOI 発行の手順について

- ・海外にサーバス旅行をしたいという会員がいる場合、当会員は前もって『サーバストラベラーの手引き』を再読することに加えて、行先の新型コロナ政策をよく調べて、その規則を守って、行く準備をすること。
- ・ホスト先に訪問する前に、新型コロナ感染対策についてお互いの考え方を伝え合い、合意を取っておくこと。(手指の消毒、マスクの着用、身体的距離の取り方など)
- ・LOI 発行に際しては旅行の行先や目的、日程などを、支部長(LOI 係がいる支部はその係、双方)に伝え、支部長(LOI 係がいる場合はその係、双方)は当会員が万が一旅先でコロナに感染しても、ホストや LOI 発行者には責任を負わせない旨を確認すること。
- ・以上を確認するため新たに「LOI 発行申請書」を提出して貰うことにする。

### ② 海外からのサーバス旅行者の受け入れについて

- ・海外のサーバス会員から日本サービスの会員宅にステイあるいはデイホストの要望があった場合、その時の日本政府や自治体の感染防止策に沿った対策(手指の消毒、マスクの着用、身体的距離の取り方など)の徹底をお願いし、その会員とホストあるいはデイホストは前もって、メールなどでよくコミュニケーションをとり、家庭内でのマスク実施や食事の取り方などの細かいところまで相談し、それに従えない場合は受け入れられないなどの意志をはっきりと伝えること。あくまでもホストの意志が大事なので、受け入れの基準は各家庭で決めておくこと。やむを得ない場合は断ってもよい。

## 2. 日本サーバス(2022年11月版)LOI発行申請書

### サーバストラベラーの留意点

- サーバスは、世界平和、善意、相互理解と寛容の促進を図ることを目的としています。このために、多様な文化や背景を持つ個人と個人がつながりを持つ機会を提供しています。
- 現地のホストは単に宿泊場所を提供する目的だけでサーバスホストをしたいわけではなく、日本からの旅行者と話し、日本について知りたいと思っているのです。ホストはいろいろな経験を持った人々との触れ合いを求めているのです。
  - ・希望のホストと連絡する際には、なぜその人達に会いたい、宿泊したいか、を伝えましょう。多数の人に一度にメールを送りつけるのではなく、個々人宛に送信してください。
  - ・自分の国・地域や家庭生活を紹介する写真や、ホスト・デイホストのための小さな土産品を持参しましょう。
  - ・1泊だけの滞在は余りにも短く、双方ともにあまり意味のある訪問とは言えません。サーバスでは2泊3日が有意義であると考えています。
  - ・ホストと共に過ごす時間を確保し、あなたのこと、日本のことなどを語り合ってください。サーバス旅行では、単に、その土地の観光のみに時間を費やさないでください。
- **サーバストラベラーの務め**
  - ・LOIに書く内容は、あなたの簡単な自己紹介とともに、あなたの興味・関心のあること、ホストがあなたに尋ねたいと思うことを第一に書きます。
  - ・ホスト宅への到着日の少なくとも1日前に、ホストに再度訪問の連絡をしてください。
  - ・約束の日時にあなたが連絡なしに遅れたり、来なかった場合、ホストは非常に心配します。実際これがトラベラーについての一番の苦情となっています。最悪、後になっても謝罪の気持ちを伝えてください。
  - ・ホストには、トラベラーを必ず受け入れなければならない義務が無いことを心にとめておいてください。
  - ・SOLに記載されている訪問先ホストのプロファイル情報はよく読んでおいてください。これから訪問するホストやその家庭の趣味や興味・関心のあることは何か、子どもは何人いるのかなどは覚えておくべきことです。
  - ・ホストの家に到着したら、直ちにLOIをホストに提示してください。
  - ・食事は多くの場合、ホストによって提供されますが、義務ではありません。また、トラベラーと料理の責任を分担することを歓迎するホストもいます。
    - ・サーバストラベラーとして認定されていない友達を連れていくことはできません。

- あなたは平和活動のためのサーバス旅行をしているのです。その安全と意義はあなたの良識にかかっています。
- Covid-19(新型コロナウイルス感染症)に関して、訪問国や訪問都市の政府の規則と条件を理解した上で、ホストと対面に、ワクチン接種や検査その他について考慮する必要があるかどうかを互いに質問し合い、合意しておくようにして下さい。また、万が一旅先でコロナに感染しても、ホストやLOI発行者には責任を負わせないことを約束して下さい。
- 帰国後に、ホストの好意に対してお礼のメールを送り、支部長にトラベルレポートを提出して下さい。宿泊したホスト一覧に住所や電話番号の変更、ホストとの連絡が困難であったならそのことなど、他のトラベラーの参考になるアドバイスを注記して下さい。

私は、以上の留意点を理解した上で、サーバス旅行を行うため LOI の発行を申請します。そして、旅行前に改めて支部長から示された最新の「サーバストラベラーの手引き」と「新型コロナウイルス感染流行下におけるサーバス旅行と受入れについての指針」を熟読します。

\_\_\_\_\_  
支部長 殿

20\_\_年\_\_月\_\_日 氏名\_\_\_\_\_

### 3. 支部会の報告

2022年11月3日 オンラインミーティング 14:00~16:00

**議題** 2025年4月から日本サーバス A 業務を関東支部で引き受ける

**報告** NT サーバス台湾(嘉義-Chiayi 支部)とのオンライン交流会

HK さん「私のサーバス海外旅のおはなし」をビデオで発表

MS さん「コロナ後の海外旅行 IN 韓国」の発表

新規入会者紹介 9月入会の MS さん、10月入会の SY さん

#### [ 日本サーバス本部 A 業務を関東支部で引き受けについて TN ]

2018年、当時の会長から次期会長、副会長、会計等本部役員の引き受け手が全く無く、このままでは日本サーバスは会を続けて行くことが出来ない旨の説明があり、2019年1月京都で臨時国内会議を開き、苦肉の策として本部役員(会長、副会長、会計-A 業務)を各支部が任期2年で持ち回りを行うことを決議した。

この決議に従い2019年から近畿支部、2021年から東海北陸支部が A 業務を担当し、2023年から九州支部がそれを予定している。その後、2025年4月からについて、今回、関東支部でこれを引き受けることを提案した。A 業務を引き受けるに当たり、2023年から本部会計監査に MK さん、2025年から会長に NT、副会長に ST さん、会計に MK さんがそれぞれ立候補する旨を説明した。

出席会員から本件について了承を得た。『賛成、本部役員の引き受けは各支部の義務である。』、『賛成、宜しく願います。』『賛成、出来る事があれば支部役員を引き受けたい。』、『特段、反対の理由が無い。』、等

#### [ 報告(発表) ]

HK さん「私のサーバス海外旅のおはなし」(別途記載4.)

MS さん「コロナ後の海外旅行 IN 韓国」(別途記載5.)

新規入会者の紹介 9月入会 MS さん、10月入会 SY さん(別途記載6.)

## [ サーバス台湾(嘉義-Chiayi 支部)とのオンライン交流会 ]

9月10日 15:00~18:00 オンラインで交流会を開催

参加者 関東支部から8名 YA/MT/ST/MS/

NT/MS/ST/RK

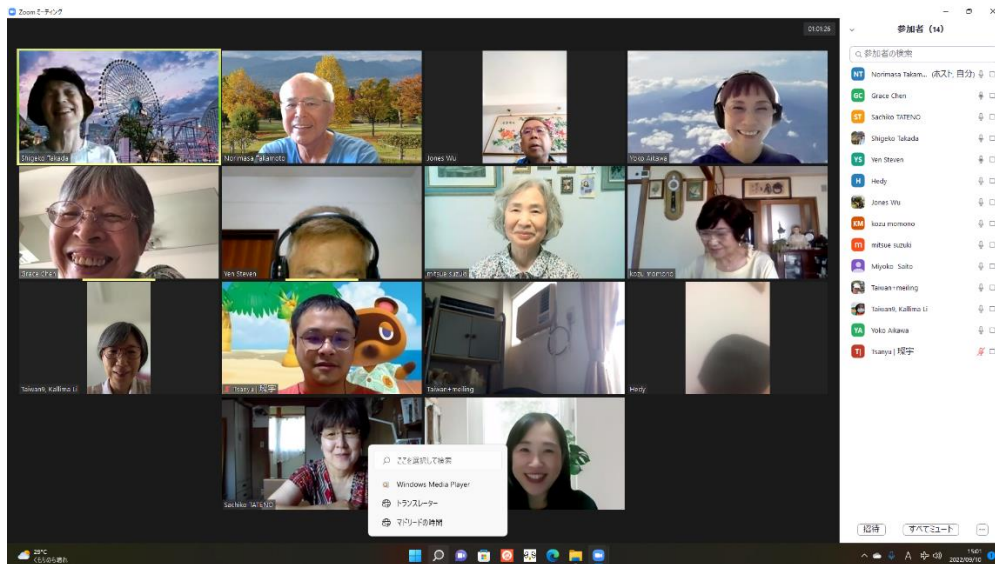
台湾 嘉義支部から7名 GC/ KL/ JW/

HL/ ML/ SY/ TY.

### ミーティングのテーマ

Each member makes a presentation in English for about 5-7 minutes. Alternate presentations by Japanese and Taiwanese members. Theme is “Your favorite places or things in your place which you would like to show or tell Servas travelers.”

「ご自分の好きなところや事柄をサーバス・トラベラーに見せたい・伝えたいこと」を英語で発表することにしました。



嘉義市(Chia-i)、台湾西南部、温暖な気候(冬でも20度前後)、人口は約27万人、Servasの会員5名

今回のオンライン交流会は、関東支部から8名、特に山梨からAさんとKさん、埼玉からSさんに参加して頂き、台湾嘉義の支部長GCを含め7名の方と英語でテーマの発表を軸に交流会を行いました。英語での発表がちょっと大変だった

かと思いますが、素敵な台湾のServas嘉義の仲間と知り合いになることが出来、またとても楽しいひと時を共有することも出来ました。将来、コロナが終われば、機会があれば嘉義のサーバスを訪ねる交流会を持ちたいと思います。



## 4. 私のサーバス海外旅のおはなし

KH



私のサーバスの入会は2010年です。

私の当時の仕事は、スケジュールが絶対動かせなかったもので、人と旅に行くことができず、一人旅専門でした。さらに最大でも14日以上のお休みはとれなかったもので、以前から趣味だった、自転車を海外で走ることになり、一人で、イタリアのフィレンツェからシエナまでとか、ドナウ川沿いやポーランド、デンマークなどをサイクリングしていました。次はアルゼンチンに行く、と仲間に話したところ、そのことを知った、自転車仲間のTさん(当時サーバス関東支部長)に「あなたにぴったりの旅のスタイルがある」と勧められたのがサーバスでした。



### アルゼンチン ブエノスアイレスでデビュー

最初のサーバスのおもてなしを受けたのは、アルゼンチンのアナさんご夫妻でした。初めて顔を合わせた時のことをよく覚えています。中南米各国の主要都市は、日曜日(毎週の都市もあれば、月イチの都市もある)、半日ほど、目抜き通りの車の走行を止めて、自転車に開放する催しがあります。ブエノスアイレスでは「クリティカルマス」という名前のイベントとして、毎月第一日曜日、午後から開催です。あの有名な象徴的名所「オペリスコ」の前で、数百人のサイクリストたちの中で、メールでの打ち合わせ通り、アナさんご夫妻と出会うことができました。南半球のクリスマスが過ぎた、暖かいお正月、一緒にブエノスアイレスの町を走った私は、そのままアナさんの素敵なお家にステイさせていただきました。アナさんはガラス工芸作家ですので、その芸術的センスのお家はすばらしく、楽しい体験で、私のサーバス旅行の体験は第一歩を踏み出したのです。

また、2013年にお世話になったアメリカ合衆国のニューオリンズのホストも、サイクリングやアウトドア旅行のツアー会社をされていたこともあり、自転車好きなら分かる、高級自転車を貸してくださり、ミシシッピ川のほとりをサイクリングで案内してくださいました。さらに音楽の街ニューオリンズで、地元の音楽「ザディコ Zydeco(黒人由来の独特の音楽。陽気なリズムで、興味のある方は検索してください。おすすめです)」で、ライブ演奏で踊れる、全米でも有名なボーリング場(ボーリング場ですが、ライブもしています)に案内して下さるなど、地元の文化そのものの体験をさせていただきました。



私は着物を持参して海外に行くことが多いのですが、この時も、新年のホームパーティを開くというので、着物に着替えましたところ、ご近所の方たちから日本文化について聞かれて、私のプアな英語の能力を着物でごまかしましたが、交流はできて楽しかったです。

モスクワでは、学校の教師であるデイホストの女性と、自転車で一緒に郊外の森を走りましょ、という約束だったのですが、あいにくの荒天で、自転車は断念。代わりに美術館を案内してくださいましたが、そのわかりやすい説明にびっくり。さらに、有名な絵画はきちんとポイントを押さえて解説。一緒にカジュアルなレストランで食事をしたのも楽しい思い出です。

### 韓国サーバスとの4日間の濃い「合宿」

でもなんと言っても、一番思い出が深いのが、2013年秋の韓国サーバスの「Servas Korea Peace Ride」です。韓国サーバスには自転車愛好家が多く、毎年、1週間くらいの自転車ツーリングの旅をしています。日本の九州でもツーリングをしたことがあったと聞きました。

2013年、ソウルから列車で1時間ほどの町で、韓国全土から17人(うち1人、台湾からの留学生)、日本からはTさんと私が参加で、総勢19人のサーバスライダーたちが集合、3泊4日、ソクチョまでのトータル330キロを走ったことです。サポートカーがついたので、荷物は運んでもらえたので、その点も楽で、主催者の心配りがすばらしかったです。途中疲れたら、車に自転車を積んで乗ることもできました。



途中、北朝鮮との国境を接する「平和ダム」や、南北統一になった時に直通できるための道路を特別に走ったり、見学できる非武装地帯などで平和を考え、さらに地元の名物の冷麺（日本では食べたことがないスタイル）や海鮮市場などでのランチ、またその土地での名産の果物などを手配してあり、盛り沢山でした。無事、ソクチョでは北朝鮮との国境が見える美しい海を展望台から見下ろし、4日間の楽しい旅を終えました。

しかし、このサーバスの旅の本当の魅力は「合宿感」でした。

泊まったところは男女別の雑魚寝スタイル、素泊まりの宿で、朝食はみんなで作り、食べる。買い出しは前日、サポートカーが行っていました。ある日は走行距離が長いので朝 4 時起き、朝食を作って、5時半の真っ暗なうちに出発しました。

登り坂では励ましあいながら走り、トンネル（自転車にとってトンネルは想像以上に怖いのです）では、声（奇声？）を出し合いながら走りました。

夜はバーベキューをしたり、お酒を酌み交わしてふざけたり、歌ったり。そして寝る時は姉妹のように、オンドルが効いた、少し暑すぎる部屋で、わかりやすい英語で冗談をいいながら眠りにつきました。同じごはんを食べ、眠って、朝の準備体操をする。友情が深まった 4 日間でした。

ちょうどその頃、T さんを含む日本の自転車のグループで、大宮から新潟まで 3 日間、自転車でツーリングをしました。T さんと、私たちもこういうことで、海外のサーバスの人たちと走ろう、と話し合いました。結局、その後 2015 年にサーバス韓国のチェさんご夫妻が来日した際、奈良で自転車を借りて、琵琶湖まで行き、さらに琵琶湖半周の自転車の旅をご案内して、あの時のお礼を果たせました。



## 5. コロナ後の海外旅行 IN 韓国

MS

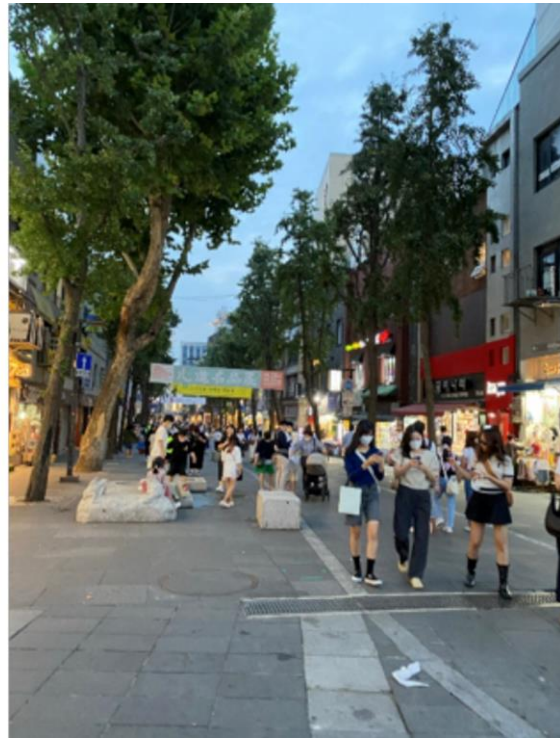
### コロナ後初海外旅行 IN 韓国

2022.9.30～10.2 の2泊3日というタイトスケジュールで、韓国に行ってきました。思えば、コロナのパンデミック寸前の2020年2月に行った最後の海外も韓国でした。

2022年10月の韓国の様子や出入国の状況などをお伝えしたいと思います。ソウルの繁華街明洞に宿泊しました。外国人観光客もおり、週末だったせいかかなりの人出で賑わっていて、たい焼きや生ジュースなどの屋台が沢山出ていました。しかし、閉店している店や(韓国ではしょっちゅう開店閉店があると聞くのでコロナのせいではないかも)営業時間を短縮している店もあり、以前の明洞を知る人に聞くと、まだ、賑わいは戻りきっていないようでした。



観光の定番の景福宮では、イベントをしていて、韓国人も外国人も韓服を着て訪れる人を多く見ました。入場料は3000ウォンですが、韓服を着ていると無料になるそうです。景福宮の近くにはたくさん韓服のレンタル店があり、15000ウォン前後で気軽にレンタルする事が出来ます。入国については、ちょうど日本出国、入国時、コロナワクチン3回目が済んで証明書があれば陰性証明書(PCR検査)が不要になった時期でした。日本入国時に MYSOS というアプリか WEB サイトで自分の健康状態等を先に入力し、ワクチン3回済みも入れるとスマホ画面が赤から青に変わります。それを検疫で見せるとスムーズに入国出来るのですが、そのことを知らなかったなので、入国時に WEB サイトから入力しなくてはならず、かなりの時間を要しました。現在は MY SOS から Visit Japan Web に変わっています。



韓国入国は韓国のビザが不要になり代わりに K-ETA というアプリから、入国申請します。入国72時間前に手続きを終える必要がありますが、2年間有効で10,000ウォン費用がかかります。また、自分の健康状態などを Q-Code という WEB サイトに事前に申請すると、メールで QR コードが届きそれを検疫で見せることで簡単に入国できます。この Q-Code ができなくても紙ベースでの申告もできます。日本の出入国より韓国の方が簡単で早いです。短い滞在でしたが、天気も良く美味しいものも食べられとても楽しい旅でした。今回はサーバス旅行ではありませんでしたが、時間に余裕ができた時にはサーバスメンバーを訪ねて行きたいと思います。





## 6. 新規入会者の紹介

### SYさん

はじめまして。この度サーバスに新規入会しましたSYです。

私がサーバスに入ろうと思ったのは、母の知り合いの方に勧められたことがきっかけです。

その方は30年以上サーバスを利用され、トラベラーとしてはもちろんホストとしても様々な国の方をホストとして受け入れたことのある方でした。「サーバスは相互扶助、国際平和という理念の下、様々な国の方と知り合いお互いの国の文化を理解し合うための素晴らしい組織だ。」その方はこのようにおっしゃり、私に入会を強く勧められました。私も自分でサーバスについて調べたところ、非常に共感できる部分がたくさんあったため入会を決意しました。

私は現在大学4年生ですが、今まで海外に行ったことがありません。来年から就職となるため、自由に使える残りの大学生活でサーバスを活用しながらどんどん海外に行きたいと考えております。現在、サーバスを通じてアメリカの会員の方と連絡をとり、12月いっぱいホームステイする予定です。最初はサンフランシスコ、ロサンゼルスに寄り、その後はニューヨーク近郊を訪ねます。

連絡を取った方達は皆さん非常にフレンドリーで、面識のない私の頼みを快く受け入れてくださりました。皆様の優しさに感謝するとともに、アメリカという大きな国の文化を知り、そこに住む方々と親睦を深められることが楽しみでなりません。

私も将来、トラベラーとしてだけでなく、ホストとして多くの外国の方々を受け入れながら、この素晴らしいサーバスの取り組みを支えていきたいと考えております。

まだサーバスに入会して日も浅く、分からないことも多々あると思いますが、いろいろと教えて頂けると幸いです。皆様どうぞこれからもよろしくお願い致します。



SY

## MSさん

はじめまして、関東支部所属のMSと申します。私は都内の大学に通っていて国際関係学部です。特に異文化や言語について学んでいます。そのため、サーバスは私の現在学んでいることと深く関連しており、非常に興味深いと思い入会しました。サーバスを通して様々な人と触れ合うことで、実際に自分の肌で文化の違いや考えを知ることができると思っています。また、異文化共生社会をつくることに関われると思いました。私は現在アメリカのワシントン州で留学をしています。機会があれば、大学内の人だけでなく現地の人とも知り合えたら良いなと思っています。

サーバスを通して、今後多くの人と出会い、さまざまな文化や考えを知ることができるのが非常に楽しみです。



カナダ・バンクーバー ガスタウンにて アメリカ・シアトル スペースニードルで

## 7. 支部からのお知らせとお願い

- ・1月1日現在における関東支部の会員数は43名(内家族会員2名)
- ・2023年度(1月～12月)の年会費のお支払いのお願い  
一般会員は3,000円、学生会員は2,000円を遅くと1月31日までには支部の口座に振込みをお願いします。